

## はじめに

この本は、  
たったの1分で10年分の人生を先取りできる本です。

25歳の時に、

- ・英語話せない
- ・海外行った事がない
- ・日本でのキャリアもない

そんな僕でしたが、  
10年間、ニューヨークでプロダンサーとして活動し、今は1年間で1200ステージ以上。

まったく何も無い状況から、今こうして舞台に立ち続ける事ができています。

その秘密は——？

それは舞台の上にありました。

あなたのステージ（舞台）はどこですか？

この本は、  
舞台の上に立つまでの経験と一緒に体感できる本です。

世界中のエンターテインメントを牽引する、ニューヨーク。  
良いものには遠慮なく称賛。悪いものには容赦なく罵倒<sup>ばとう</sup>。

その、温かくも厳しいお客さんの前に立ち続け、挑み続け、喜んでもらいたい  
と試行錯誤を続けた。

ステージの上から見る景色は、まさに人生そのものだった。

最高の舞台とは何か——？

それは自分の居場所を見つけた時。

それを見つけるお手伝いをさせて下さい。

この本は、  
「僕が10代の時に知っておけばよかった」  
と感じる事を60個にまとめた本です。

これは有名人の本でもなければ、過去に偉業を成し遂げた人の本でもありません。

そこにあるのは、限りない「リアル」なただの、いちダンサーです。

人並みに考えて、人並みに努力して、人並みに頑張ってきた、人並みの人間です。  
クラスに100人いたら、成績は下から40番目ぐらいの中の中の下の人間です。

そんな僕にも人生のターニングポイント（分岐点）がありました。

それは  
大学でダンスと出会った事  
仕事を辞めたこと  
渡米した事

そしてもう一つ、今確実に言える事があります。

僕の次のターニングポイントは———？

それは今こうやって本を出版した事。  
それは紛れもなく、読んでくれているあなたがいるから。  
そしてあなたにも、この本がそのポイントを見つけるきっかけになってほしい。

共に夢追い、共に叶えよう。

この本はどこからでも読めます。

## 読み方の例

- ① 最初から最後まで順番通り読む
- ② 目次から自分が気になる項目を選んで読み始める
- ③ 適当に開いてそこから読み始める

もちろん、どのように読んでもらっても大丈夫です。始まりも終わりも自由に決めてください。

それぞれの文章の中で太字になっている言葉は、他のページにその言葉に関連した項目があるので、文章の途中で気になったら、そこに戻ったり、進んだりしながら、ゲームのように、ときには辞書のように、楽しんで読んでいただければ嬉しいです。

あなただけのゴールが見つかりますように……。